

草津市行政経営改革プランにおけるアクション・プラン(総括評価)

資料5

■経営資源をよりよい状態で引き継ぐための取組

実施項目	⑬ ファシリティマネジメントの推進	担当課	公共建築課
		関係課	各課
目指す姿(R6)	・計画的な点検や劣化度調査、保全計画に基づく長寿命化により維持管理コストの縮減を図ります。 ・新たな維持管理手法の導入の調査・研究により、施設の維持管理業務の効率化を図られています。		
現状・課題(R2)	・「ファシリティマネジメント推進基本方針」において、早期に着手すべき施策として「適切な保全工事による施設の長寿命化および工事費の縮減・平準化」と「法定点検の適正な実施」を掲げ、予防保全の考え方を取り入れた長寿命化工事や法定点検等に努めています。 ・劣化度調査の結果に基づき「第2期中長期保全計画」を策定しています。 ・事務職員が携わっている施設管理は、技術的な知識を要し、事務職員の負担となっていることから、専門的な知識・技術をもった民間企業との役割分担を研究していく必要があります。		
実施内容	市有建築物については、草津市ファシリティマネジメント推進基本方針等に基づき、保全情報管理システムによる情報の一元管理を行うとともに、計画的な点検・劣化度調査や保全計画に基づく長寿命化等により、維持管理費等の縮減と平準化を図ります。また、新たな管理手法の導入に向けた調査・研究を行います。		

目標指標

指標管理			R3	R4	R5	R6	
先行指標	業務仕様の検討	目標	検討	—	—	—	
		実績	検討	—	—		
目標指標	新たな維持管理手法の導入の検討 結果の整理	目標	完了	—	事業の実施	事業の実施	
		実績	完了	—	事業の実施		
目標指標の進捗・達成状況			達成	—	—		

計画と実施状況

計画/実施状況		R3		R4		R5		R6	
計画	定期点検・劣化度調査の実施	定期点検・劣化度調査							
実施状況	定期点検・劣化度調査の実施	実施		実施		実施		実施	
計画	短期実施計画の年次改訂	年次改訂の実施							
実施状況	短期実施計画の年次改訂	実施		実施		実施		実施	
計画	中長期保全計画の改訂	改訂	実施						
実施状況	劣化度調査の結果分析	実施							
	中長期保全計画の改訂	情報収集・研究			改訂				
計画	新たな管理手法の導入検討	調査・研究							
実施状況	委託導入可能性の検討	調査・研究							
	新たな管理手法の導入			調査・研究		導入			

総括

評価	評価の理由
4・・・成果があった	計画期間内中、毎年度適切に施設の定期点検を行うとともに、令和4年度は劣化度調査に基づき、中長期保全計画を改訂し、併せて短期実施計画の年次改訂も行いました。 また、令和3年度に新たな維持管理手法として業務の効率化、施設の維持管理水準の向上と統一化を目的に公共施設包括管理委託業務の導入を決定し、令和4年度に受託者をプロポーザル方式により決定し、令和5年度から業務を実施しております。
今後の取組の方向性	B・・・計画期間内におおむね目標を達成したが、新たな課題等により、計画期間終了後も継続して取り組んでいく事業である。
上記方向性の理由 今後の課題	目標は達成したものの、今後も引き続き、計画的な点検や劣化度調査、保全計画に基づく長寿命化により維持管理コストの縮減を図る必要があることから廃止はせず、「⑫公共施設等総合管理計画に基づく施設マネジメント」の手法の一つとして、統合し継続していきます。